交通安全かわら版

～令和８年９月末の交通死亡事故～

令和８年１０月
茨城県警察本部交通総務課
No.３５

令和８年９月末 の 交通死亡事故の特徴【発生件数81件、死者81人】

○ 本県の死者 81人　　前年比 +27人　　全国ワースト第６位
　◇ 人口10万人当たり　　2.90人　(全国ワースト第２位)
　◇ 車両１万台当たり　　0.28人　(全国ワースト第２位)
　◇ 道路千キロメートル当たり　　1.46人　(全国ワースト第18位)
○ 全国の死者数 1,752人、前年比 -26人（増減率 -1.5%）

◆ 「高齢者」の死者数 45人（構成率 55.6%）、前年比 +14人　　(全国ワースト第３位)
◆ 「飲酒運転」による死亡事故は ８件、前年比 ＋３件
◆ 「高齢者」が第１当事者となる死亡事故は 32件、前年比 +12件
◆ シートベルト非着用の死者数は 14人、前年比 ＋１人
◆ 県南地域で 29人（構成率 35.8%）



【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市　町　村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 ６人～水戸市(-2) ５人～ひたちなか市(+2), 土浦市(+5), 古河市(+1)
(2) 第1当事者の年齢層(件)	◇ 70歳以上 26件(+11), 50歳代 15件(+10) ◇ 高齢者 32件(+12), 青少年 ４件(-2)
(3) 第1当事者の違反(件)	◇ 歩行者妨害(+7), 運転操作不適(+4), 前方不注意(+3) 各11件 最高速度 ９件(+5)
(3) 飲酒運転(件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 ８件(+3)
(4) 状　態	◇ 四輪車 32人(+3) うち同乗 ２人(-6), 歩行者 26人(+13) うち横断中 18人(+10) 自転車 14人(+10), 二輪車 ９人(+1)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 32人 うちシートベルト非着用 14人(43.8%), 着用 17人(53.1%), 着用不明 1人(3.1%) 非着用14人中11人(78.6%)は着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別 18～20時 13人(+8), 16～18時 11人(+5) ◇ 昼間 44人(+11) 構成率 54.3%, 夜間 37人(+16) 構成率 45.7%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 26人(+14) うち横断中 18人(+10) ◇ 車両相互 34人(+9) うち正面衝突(+5), 出会い頭(-7) 各10人 ◇ 車両単独 20人(+3) うち工作物 13人(±0) ◇ 列車 １人(+1)
(8) 死者の年齢層	◇ 80歳以上 22人(+5), 70歳代 19人(+7) ◇ 高齢者 45人(+14) 構成率 55.6%
特記事項	◇ 令和８年９月中の死亡事故(発生件数７件, 死者数７人)の特徴 ・死者の状態別では、四輪車が３人、歩行者が３人、自転車が１人 ・死者の昼夜別では、昼間に５人 ・第１当事者の年齢層では、40歳代・50歳代が各３人

※注１　「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。
　　２　「飲酒運転」とは原付以上が第１当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。
　　３　(　)内は前年比
　　４　数値はいずれも速報値であり、月区分は計上月による。